

大門たより

発行
だいたて
街づくり委員会
津市大門24-12
TEL:059-223-0090
FAX:059-229-4868
2008.8.1
No.48

十日観音参りで四万六千日分のご利益を!

夏の夜店をしめくくるのは十日観音。8月9日から10日にかけてお参りすれば、その功德が四万六千日にあたるという観音縁日です。

特に8月10日午前0時に参詣するとご利益があるとされ、午前0時には



先着500名にご祈祷ずみの絵馬の無料配布があります。
ぜひ津観音の十日観音にお越しください。

当日の内容は次の通りです。

- ① 柴燈護摩祈禱 午後7時より(境内)
 - ② 火渡り行事 午後8時より(境内)
 - ③ 息災護摩 午後10時より(護摩堂)
 - ④ 「四万六千日功德参り」 午前0時(観音堂)
- 先着500名様に「ご祈祷ずみ絵馬」を進呈します。

◆お問い合わせ 津観音大玉院
電話 059-2225-4013

(雨天決行)

津観音ごぼれ話 その1

来年(二〇〇九年)は、津観音寺の開創一三〇〇年をむかえます。和銅二年(七〇九年)に阿漕浦の海中よりご本尊が出現されてから千三百年の間、法燈を保ち続けているとは、古都奈良の「遷都くん」にも負けないので驚きです。では、くどいようですが、その千三百年の確かな証拠があるのかと問われれば、残念ながら「ノー」。ごいません。ただ

中世の歴史文書に「伊勢安濃津観音の事云々」と多々登場します。詳細については、歴史研究の先生方にお任せいたしましょう。
あえて申しあげるならば、長い年月の間、多くの天変地異や戦禍に遭いながらも津観音が絶えること無く、津のこの地に存在した事実と、それを支えた人々の篤い信仰と厚い想い、たくましい力に感動を抱くことでもあります。

津観音堂守・恐々謹言

津なぎさまち夜店の開催



津なぎさまちでは8月9日(土)に午後5時〜午後8時まで夜店を開催します。
うなぎのつかみ取りなどの特別企画もあります。

また、当日は津なぎさまちだいたて商店街・津市役所第2駐車場間で無料シャトルバスを運行します。
なお、なぎさまちへ直接お越しの際は、公共交通機関などをご利用ください。

◆主催 津なぎさまちイメージアップ事業実行委員会
◆問い合わせ 市交通政策課
電話 059-2229-3180

新店舗「まぐぐえ」紹介

津駅近くにある人気店「まぐぐえ」の大門店がついにオープンしました。
鮮度の良い鶏肉と野菜を秘伝のタレ(味噌味・しょうゆ味)で炒める鶏ちゃん焼は飛騨の郷土料理で、店一番のオススメ料理。一人前390円(注文は2人前より)とお値打ちです。店長はじめ若いスタッフが元気に迎えてくれますので、まずは一度行ってみてください。

◆営業時間
火水木・日曜日 午後5時〜午前0時
金・土曜日 午後5時〜翌3時
◆定休日 月曜日
◆電話 059-271-8910

その美のお天気!アフレカルト 〜花火と海陸風〜

阿漕浦海岸で打ち上げられる津の花火は、約三〇〇発。今年は8月10日におこなわれます。この時期、海岸沿いでは、海陸風といって昼間は東風、夕方は西風が吹く日が多くなります。

覚えがありませんか?海岸で蒸し暑い中、花火を見ているといつの間にか長谷山(はせやま)の方向から涼しい風が吹いてきていることを・・・。



高校生のダンスで盛り上げ

だいたて夜店「光涼祭」でストリートダンスをおどつて来場者を盛り上げてくれたメンバーの声です。
〇これって、いわゆる激アツですよ。
鈴鹿市郡山 大藪将貴
〇私はダンサーになれます。きつと。
津市香良洲町 佐藤春菜

〇ヤッパロイ
津市大里 川北竜大朗

〇お客さんもおっぱい拍手したりして応援してくれたので、おどつていて楽しかったです。
津市高茶屋小森町 門脇梨乃

紀北町も光涼祭に出店

遠く紀北町の緊密なご友情を得て、八月九日ご当地の特産品の販売をしていただきます。お世話になっている人に土産としても喜ばれます。昨年同様、お誘い合わせの上是非ご来場ください。

大門商店街のホームページ

◆パソコン版
<http://zdaimon.com/>

大門どっところむ 検索

だいたて駐車場・大門駐車場
午前9時〜午後6時迄
1時間無料
深夜12時〜翌朝9時の時間帯
4時間30分以上駐車された場合は
900円となります。

平成21年(2009年)
津観音開創1300年祭
津観音と城下町・津の賑わいづくり
(平成21年1月〜)
津観音寺